

地域医療を育てる会 情報紙 クローバー



CLOVER

発行表 NPO法人地域医療を育てる会 枝藤本晴
http://iryousodateru.com/
第77号 平成28年8月5日発行
東金市東金1142 「東金の家」内
TEL: 090-7634-7175

道の駅 みのりの郷(せと)東金で

夢かるた大会

わかりやすい・親しみやすい言葉で自分たちの健康を守る方法が学べる「私の夢かるた」を使ったかるた大会を行いました。今回はさんむ医療センターで行われている「地域医療研修」の一環としての企画で、地域の方と交流を深めることができました。

去る6月24日に道の駅みのりの郷東金にて、みのりの郷東金さんとの合同企画でかるた大会を実施しました。場所はマルシェのレジ奥のスペースを使わせていただきました。今回の参加人数は8名でしたので、イグループで実施しました。ルールは通常どおりで、読み札を読み一番多く絵札をとった人が優勝です。優勝賞品はみのりの郷東金さんより新鮮な野菜をダンボール箱いっぱいいただきました。

私の夢かるたとは

埼玉県幸手市にある東埼玉総合病院の在宅医療連携拠点事業推進室「菜のはな」と大網白里市にある「大網病院と住民との交流会」、そしてNPO法人地域医療を育てる会で共同制作されたかるたです。

この読み札は市民が在宅医療に関する行動のちよっとした工夫などを、みんなで考えて作成しました。「介護保険」、「地域包括支援センター」、「肺炎球菌ワクチン」などの普段聞きなれない言葉もかるたの読み札になっていると、「なるほどそういうことだったのか!」と理解が進みます。また、健康を維持する工夫として散歩や人との交流、地域での活動などの生活に密着した行動が挙げられています。そして絵札は地域医療を育てる会理事長の藤本晴枝氏の優しいタッチの色鉛筆画で手に取ってみたくありません。

制作当時は普通のかかるたサイズ(名刺より少し大きめ)だったのですが、高齢者の方でも読みやすく、とりやすく工夫がされています。

夢かるたで 世代を超えた交流をはかる

もともとかるたはルールが簡単で幅広い世代が一緒に遊べるツールです。今回のかるた大会では、研修医の地域医療研修の一環として使われましたが、普段は市民の交流の場におけるレクリエーションの一つです。また読み札の枚数を使ってワークシヨップのアイスブレイクなどにも活用されます。

例えば、読み札が「三食はマグワヤサイイとりましたよ」とあります。マグワヤサイイとは、マ・豆、ゴ・ゴマ、ワ・ワカメ(海藻類)、ヤ・野菜、サ・魚、シ・しいたけ(キノコ類)、イ・芋と裏に解説が書いてあります。それを声に出して読んで学び、また進行にニューがあるか、どんな調理をすればいいのか、



従来のサイズよりかなり大きくなりました。



右は文庫本です。

またバランスの良い食事とは何かをみんなで考えることができます。もちろん、単純な競争も楽しいと思います。



優勝者の林さん

みのりの郷東金での場合は、場所が買物をする目的にきている方が多かったため、当日飛び込み参加はありませんでした。読み札はマイクを通して読み上げてもらいましたので会場全体の方に健康に関するヒントをお伝えできたのではないのでしょうか。

『今回カルタ大会に参加して、カルタという遊びを通して学ぶことがいかに素晴らしいかを感じる事ができました。カルタと聞くと、子どもが遊ぶものという認識をもたれる方もいるかもしれませんが、大人になつてから遊んでも楽しい物であることに気付かされました。最初は恥ずかしさもあり、積極的に絵札を取ることができませんでした。しかし、ゲームが進み、取った絵札の枚数を比較することで、より多くの枚数を取りたい気持ちにさせられ、自然と熱中することができました。』

参加した岡田悠先生の感想



ここまで読まれると、単にカルタを遊んでいただけではないかと思われるかもしれませんが、実は、このカルタは上手くでき

ていて、絵札の裏に読み札の文章と、それに関する解説が書かれているのです。そして、絵札を取った人がその文章と解説を読むというルールなのです。これによって、カルタという遊びを通して学ぶことができます。さらに、書かれている内容は医療者からみても素晴らしい内容が書かれています。例えば、「病院に行くときはお薬手帳を持って行きましょう」や「65歳以上で肺炎球菌ワクチンを接種しましょう」といったことが書かれています。これらは見落とされがちだけれども重要なことだと思っています。



亀田ファミリークリニック館山の岡田悠先生

さんむ医療センターの後期研修医研修

現在、さんむ医療センターでは専門研修連携施設として、鉄蕉会亀田ファミリークリニック館山と安房地域医療センター、旭中央病院、岡崎医院の研究協力を得て千葉県内の地域医療事情に即した総合診療専門医研修プログラムを実施しています。今年度は地域の方とのふれあい、市民がどのようなことを考えているかを理解することを目的に病院の外でイベントに参加することをしています。地域医療を育てる会では、その研修のサポートをしています。定期的に交流会を開催していますので、若手の医師の方と話をしてみたい、医師の育成を応援したいという方がいらっしゃいましたらお声掛けください。(文・吉田智美)



コラム

「夢かるたの販売、かるた大会企画について」

1セット6,000円(税込6,480円)で販売いたします。またいきいきと過ごすためのかるた大会企画についてのご相談も承ります。

地域医療を育てる会 メール: info@iryu-sodateru.com

電話: 090-7634-7175(藤本)までご連絡ください。

